



美都



1年生活科 だるま遊び



アサガオのように すてきな花を

1年生が教室の前で育てているアサガオが、初夏の陽を浴びて大きく育っています。アサガオは、校長先生にとって、人生で初めて育てて栽培し、観察した植物でした。黒い種を掌の上で数え、土に蒔くと、数日後には、土を持ち上げながら、アーチ型の芽が出てきました。双葉が開き、本葉が出て、巻きひげを支柱に絡ませながら成長していきました。ぐんぐん成長していくのを見るのが楽しみでした。そして、梅雨が明けるところには、鮮やかな花が咲きました。それを見たときの朝の喜びは今でも忘れません。また、花が終わると、小さな実がふくらみ、春に見たのと同じような黒い種ができました。1年生の自分にも、命が繰り返されていることを理解できました。

アサガオを育てた経験がある人ならみんな知っています。同じ日に種を蒔いても、芽が出る日も、花が咲く日もみんな違うことを。人も同じですね。成長するスピードがちょっとずつ違います。それぞれのペースを大事に、しっかり学習し、じっくりと学び育て、すてきな花を咲かせてほしいと思います。



読み聞かせとあじさい読書週間

6月12日（水）、ボランティアの方たちによる「絵本の読み聞かせ」が行われました。先週まで行われていた「あじさい読書週間」に合わせ、今回は、低学年の教室を中心に、読み聞かせをしてくださいました。学年に合わせて本を選んでくださるので、子どもたちも楽しみにしているようです。ボランティアのみなさん、ありがとうございます。

子どもたちは、思わず声を出したり、笑ったり、表情豊かに話を聞いていました。お話の内容に引き込まれ、夢中になって聞いている子もいました。絵本の読み聞かせの効果は、3つあると考えます。1つは、感情が豊かになること。出てくる登場人物の気持ちの変化や行動を理解して人の気持ちに寄り添うことができるようになります。2つめは、想像力が育まれること。生活の中で、目標を立てたり、色々な状況を判断できるようになったり、また、すてきな発想を生活に活かすことができようにもなったりします。3つめは、言語力が身につけられること。言葉にふれるので言語力が身につく、自分が思っていることを上手く伝えられるようになります。

これからも、月に1回程度、絵本の読み聞かせがあります。来月は、7月3日（水）です。



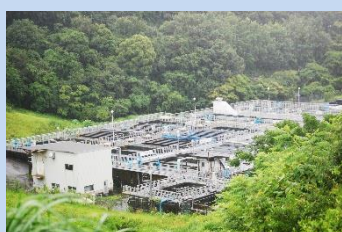
社会見学へ行ってきました



4年

6月18日（火）、4年生が社会科「水はどこから」の学習で、豊川浄水場、豊川浄化センターに社会見学に行ってきました。あいにくの大雨で、施設の見学は一部中止になりましたが、普段は見る事ができない集中管理室や実験室などを見学することができました。管理人の方からお話を聞き、一生懸命にお話をメモしたり、積極的に質問したりする姿が見られました。

4年生はこの見学で、施設のしくみや働いている人たちの工夫や努力に気づきました。見学の後、4年生は、見学で学んだことを整理し、さらには、働いている人たちの気持ちに寄り添い、自分たちに何ができるのか考えていきます。こうした学習を通して、社会の一員としての自覚が目覚めていくことを願っています。



3年

3年生が、6月24日（月）に、社会科の勉強で、下佐脇にある大葉農家へ見学に出かけました。大葉づくりや大葉の収穫には、どのような工夫あるのかを見学させていただきました。ハウスを案内してもらったり、インタビューさせてもらったりして、たくさん勉強することができました。昨年大雨で、ひざまで水につかってしまい全部だめになってしまったことや、これからの梅雨の時期は病気にならないようにするのが大変ということなど、苦労についても話してくれました。最後には、丹精こめて作られた大葉をおみやげにいただき、子どもたちは大喜びでした。3年生の子たちは、意欲満々で、積極的にかかわっていかこうとする強さがあるとあらためて感じました。



今年度は、サマースクールで**水泳指導の部**を開設します。なぜ、水泳指導が大事なのか考えますと、文部科学省の水泳指導の手引（三訂版）には、水泳授業の趣旨・目的は、「水泳系で求められる身体能力を身につけること、また、水中での安全に関する知的な発達を促すこと、さらに、水の事故を未然に防ぐ論理的な思考力を育むこと」と示されています。つまり、水泳は生命にかかわる学習であることが分かります。しかし、授業だけでは十分な時間がとれません。ですので、今年度のサマースクールでは、水泳指導を開設することとしました。

各学年、1日の開催ですが、子どもたちにとってよい学びの時間になるよう指導します。※尚、天候により中止の場合は、代替日はありません。

